

製品名: タウウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00413**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 79 kDa; Observed MW: 79 kDa

抗原情報

遺伝子名	MAPT
別名	MAPT; MAPTL; MTBT1; TAU; Microtubule-associated protein tau; Neurofibrillary tangle protein; Paired helical filament-tau; PHF-tau
遺伝子 ID	4137
SwissProt ID	P10636
免疫原	抗血清はヒトタウ由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 496-545

背景

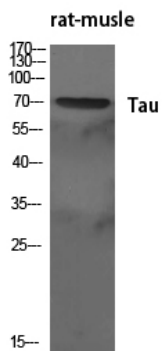
この遺伝子は微小管関連タンパク質タウ (MAPT) をコードしており、その転写産物は複雑かつ制御された選択的スプライシングを受

け、複数の mRNA 種を生成します。MAPT 転写産物は、神経系において、ニューロン成熟の段階とニューロンの種類に応じて異なる発現を示します。

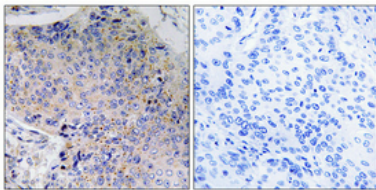
研究分野

神経科学

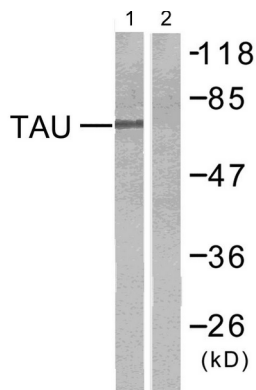
画像データ



タウ抗体を使用したさまざまな溶解物中のタウのウエスタンブロット分析。



タウ抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温 Tris-EDTA pH 8.0 を使用しました。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプルです。



タウ抗体を用いたマウス脳内のタウのウエスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。